
四十九日や一周忌の案内は、
担当AIが施行台帳から時期を拾い、
ご家族ごとの案内を下書きする。社長は
どのご家族に、いつ出すかを決めるだけ

AIエージェントの動き方の一例（見本：架空の葬儀社）

株式会社SeKnAck

見本の会社・故人・ご家族・お寺・数字はすべて架空です。見本のため、台帳の置き場の画面は映さず、そこから出した形の架空の施行台帳だけを使っています。

施行が重なると、どのご家族の法要がいつ来るかを追いきれず、 法要の時期のお知らせが遅れたり抜けたりする

葬儀社で、施行の後の法要の案内について起きること（見本の会社の例）

	1 施行が重なる	2 法要の時期を追いきれない	3 家ごとに気を配る所が違う								
起きていること	■ 台帳は施行のたびに事務の人が付けているが、施行が重なると見直す時間が取れない <table><tr><td>今回の見本</td><td>数</td></tr><tr><td>施行台帳</td><td>20件</td></tr><tr><td>宗派</td><td>8種類</td></tr><tr><td>11・12月の法要</td><td>7件</td></tr></table>	今回の見本	数	施行台帳	20件	宗派	8種類	11・12月の法要	7件	■ 四十九日・一周忌の日は、命日から宗派ごとの決まりで数える ■ どのご家族の法要がいつ来るかを追いきれず、案内が遅れたり抜けたりしていた	■ 宗派で使う言葉が変わる（浄土真宗、神式など） ■ 「連絡を控えてほしい」と伺っているご家族もある
今回の見本	数										
施行台帳	20件										
宗派	8種類										
11・12月の法要	7件										
そのため	➤ 月ごとに台帳を見直すのに手間がかかる	➤ 法要の準備を始める頃に、お知らせが届かないことがある	➤ 施行の後にご家族に、困った時の声をかけ先を伝えきれない								

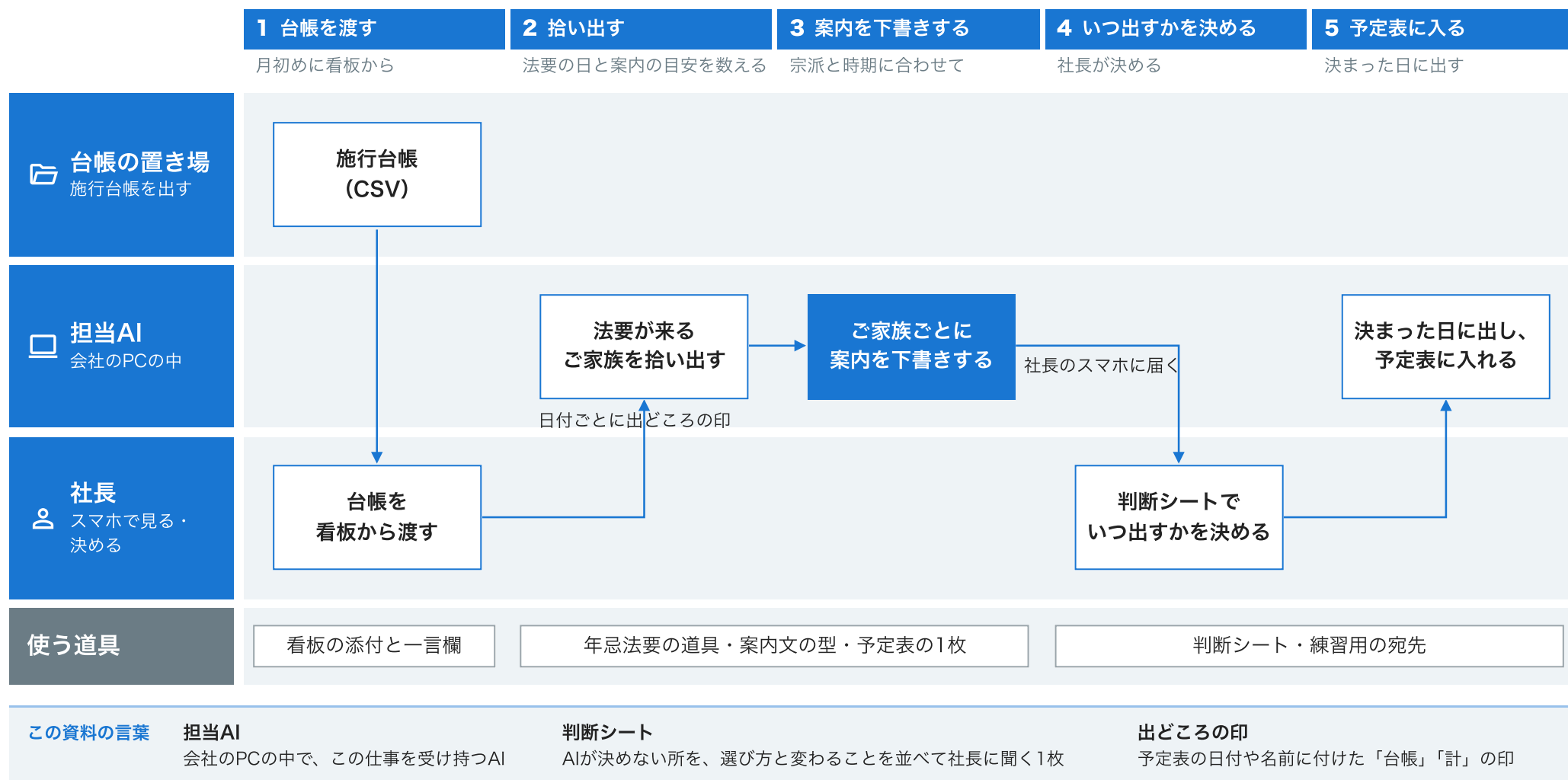
注：「追いきれず、案内が遅れたり、抜けたりしていました」は見本の作業場の会社の決まり（法要の案内の決まり）から、台帳の件数と宗派の数は今回渡した台帳から。案内は、困った時に声をかけてもらえるようにしておくためのもので、売り込みのためではありません（同じ決まり）

全体の流れ

社長は台帳を渡し、どのご家族にいつ出すかを決めるだけで、 時期の拾い出しと案内の下書きは担当AIが引き受ける

台帳を渡してから、案内が予定表に入るまで（見本：架空の葬儀社）

— 実線：今回の流れ ■ 主役の仕事



注：番号は次のページから説明する順。台帳は施行のたびに事務の人が付けている物を、月初めに台帳の置き場から出して渡します。台帳の置き場そのものには、担当AIは入りません

出所：見本の作業場の担当AIの手順と法要の案内の決まり（見本の会社は架空）

1 台帳を渡す

台帳を添えて一言で頼むと、担当AIが施行台帳を読んで道具で日を数え、日付ごとに、台帳のどの行から数えたかを控える

スマホの画面（左）と、できた1枚の「施行台帳 20件」（中）、頼んでから担当AIがすること（右）

1 台帳を添えて一言で頼む

来月と再来月の法要

カードの題：来月と再来月の法要 年忌法要の案内

ファイル

+ ファイルを選ぶ

写真・PDF・Word・Excel・PowerPoint・動画。1ファイル20MBまで、合計50MBまで（仮）。

文 施行台帳_2025年10月-2026年10月.c... 5KB

1件 合計 5KB / 50MB

メールの本文を貼る・一言

施行台帳です。来月と再来月の法要（四十九日や一周忌など）のご家族への案内をお願いします。

メールは、スマホのメールの本文を長押しでコピーして貼ってください。

始める

「始める」を押すと、カードができて担当AIが作ります。

2 1枚の「施行台帳 20件」

施行台帳 20件 台帳（命日の順）		
1	2025年 10月21日 台帳 青木 正雄 浄土宗	
2	2025年 10月30日 台帳 石原 ハル 曹洞宗	
3	2025年 11月8日 台帳 上田 茂 浄土宗	拾った
4	2025年 11月26日 台帳 渡藤 富士子 浄土真宗本願寺派	拾った
5	2025年 12月14日 台帳 小田 隆之 神式	拾った
6	2026年 1月9日 台帳 加藤 吉郎 臨済宗	
7	2026年 2月3日 台帳 木村 澄江 浄土宗	
8	2026年 2月27日 台帳 久保 達也 キリスト教（プロテスタント）	
9	2026年 3月18日 台帳 佐藤 栄一 日蓮宗	
10	2026年 4月5日 台帳 柴田 キヨ 曹洞宗	
11	2026年 4月29日 台帳 杉本 弘 真言宗	
12	2026年 5月20日 台帳 高田 信子 浄土真宗本願寺派	
13	2026年 6月11日 台帳 千葉 修一 曹洞宗	
14	2026年 7月2日 台帳 中川 トメ 浄土宗	
15	2026年 7月26日 台帳 西村 健 臨済宗	
16	2026年 8月19日 台帳 野村 幸子 曹洞宗	

頼んでから担当AIがすること

■ 一言欄

➤ 「施行台帳です。来月と再来月の法要（四十九日や一周忌など）のご家族への案内をお願いします。」と書いて始める

■ 渡した台帳

➤ 施行台帳を1行ずつ読む（施行日・命日・宗派・喪主・案内の記録・メモ）

■ 決まりと型

➤ 法要の案内の決まり（日の数え方・案内の目安・誰が決めるか）と、宗派ごとの案内文の型を読む

■ 数える

➤ 道具で命日から法要の日と案内の目安を数え、日付ごとに、台帳のどの行から数えたかを控える

今回の見本で分かったこと

看板の「年忌法要の案内」から。台帳は添付

20件・列13（施行 2025年10月～2026年10月）

宗派で使う言葉が変わる

期間（11月・12月）に法要 7件

月の初めに、台帳の置き場から出した施行台帳を添え、一言を書いて「始める」を押すだけです

注：見本のため、台帳の置き場の画面は映さず、そこから出した形の架空の施行台帳だけを使っています。期間は撮影の日（10月17日）から見た来月と再来月（11月1日～12月31日）です

出所：見本の作業場で、担当AIの「年忌法要の案内」（2026年10月17日）を実際に動かした結果（見本の会社・故人・ご家族は架空）

2 拾い出す

担当AIは台帳を同じ決まりで数えて法要が来る家を拾い、
日取りが決まった家は外し、連絡を控えてほしい家は社長に聞く

期間に法要が来る7件と、期間の外の例（台帳1）を、同じ見方で並べた結果

台帳から読んだ事・数えた日 扱いを分けた所

	宗派	法要と法要の日	案内の目安・台帳の記録とメモ	拾った事
台帳17 故 原田 実 様 喪主 原田 京子 様	浄土宗	四十九日 11月2日	日取りが決まり、会食の予約を受けている（案内の記録）	拾わない
台帳18 故 平野 和夫 様 喪主 平野 恵子 様	曹洞宗	四十九日 11月7日	目安 10月17日 まで（今日が目安の日）	拾った
台帳3 故 上田 茂 様 喪主 上田 典子 様	浄土宗	一周忌 11月8日	目安 10月8日 まで（目安を過ぎている）	拾った
台帳19 故 松本 静香 様 喪主 松本 浩 様	日蓮宗	四十九日 11月19日	目安 10月29日 まで・10月19日 より前は出さない	拾った
台帳4 故 遠藤 富士子 様 喪主 遠藤 健司 様	浄土真宗本願寺派	一周忌 11月26日	メモ：こちらから声をかけるまで待つてほしい	拾った・社長に聞く
台帳20 故 山口 拓也 様 喪主 山口 由美 様	真言宗	四十九日 11月26日	メモ：落ち着かれるまで連絡は控えてほしい	拾った・社長に聞く
台帳5 故 小田 隆之 様 喪主 小田 美智子 様	神式	一年祭 12月14日	目安 11月14日 まで	拾った
台帳1 故 青木 正雄 様 喪主 青木 和子 様	浄土宗	一周忌 10月21日	期間より前（一周忌の案内は出してある）	期間の外

注：法要の日は、台帳の命日から宗派ごとの決まりで数えた目安です（実際の日取りは、ご家族がお寺・神社と決めます）。案内の目安は、四十九日などは3週間前まで（施行から14日は出さない）、一周忌などは1か月前まで（法要の案内の決まり）

3 出どころの印

予定表の日付と名前はどれも、押すと施行台帳の行までたどれるので、社長は気になった所をその場で確かめられる

1枚の気になる点（左）と、数を押した所の中身（右）

1枚の「気になる点」（4つ）

目安	目安の日を過ぎた家・今日が 目安の家	上田様は目安を 過ぎ、平野様は 今日
14日	施行から14日たたず、まだ 出せない家	松本様は10月 19日、山口様は 10月26日から
メモ	連絡を控えてほしいとメモにある 家（2件）	出すかは社長が 決める
外した	拾わなかった家	日取りが 決まっている

拡大：数を押した所（法要が来るご家族「7件 計」）

印

「台帳」は施行台帳の
行から読んだ事、「計」
は台帳の日付から
数えた日。押すと、
元の行が出る

数

印つきの数は102個

何を数えたかと、数えた台帳の行が出る

期間内.件数

閉じる

7件

法要の日が期間（11月1日～12月31日）に入ること家族の数

施行台帳 施行台帳_2025年10月-2026年10月.csv

7行

行	番号	施行日	命日	故人	享年	宗派
4	3	2025-11-11	2025-11-08	上田 茂	78	浄土
5	4	2025-11-29	2025-11-26	遠藤 富士子	85	浄土
6	5	2025-12-17	2025-12-14	小田 隆之	70	神道
18	17	2026-09-18	2026-09-15	原田 実	81	浄土
19	18	2026-09-23	2026-09-20	平野 和夫	77	曹源
20	19	2026-10-05	2026-10-02	松本 静香	90	日蓮
21	20	2026-10-12	2026-10-09	山口 拓也	46	真言

押すと、施行台帳の7行がそのまま並ぶ

注：台帳から分からない事（ご家族の今のご様子、もう日取りを決めているか）は、1枚と判断シートに「台帳からは分かりません」と書いています

出所：見本の作業場で、担当AIの「年忌法要の案内」（2026年10月17日）を実際に動かした結果（見本の会社・故人・ご家族は架空）

4 1枚で決める

どのご家族に、いつ案内を出すかは、選び方と変わることを並べた1枚で、社長が選ぶだけで済む

判断シートの問い1（左）と、2つの問いで社長が選んだ案の中身（右。シートの選択肢・選ぶと変わること・理由から）

1 判断シートの問い1

Q1 台帳のメモに連絡を控えてほしいとある
ご家族（遠藤様・山口様）に、案内を出すか

メモの中身：遠藤 健司様「一周忌の頃はまだつらいので、こちらから声をかけるまで待ってほしい」（2026年4月、喪主様からお電話で）。山口由美様「急なご逝去で、奥様はまだお気持ちさが落ち着かないご様子。落ち着かれるまで、こちらからの連絡は控えてほしい」（10月12日の施行の日、故人のお兄様から）。下書きは2件とも作っております。

☒ **A** 今回は2件とも控える おすすめ

選ぶと変わること：2件は出さず、予定表に「今は控える」と残します。次にいつ様子をうかがうかは、社長に決めていただくこととして残します。

☐ **B** ほかのご家族と同じく出す

選ぶと変わること：2件にも、Q2で選んだ日に案内を出します（山口様は10月26日より前には出しません）。

☐ **C** 別案（下の窓に書く）

	Q1 おすすめ・社長が選んだ 連絡を控えてほしいご家族に出すか	Q2 おすすめ・社長が選んだ ほかのご家族に、いつ出すか
選んだ案	■ A 今回は2件とも控える	■ A 目安に合わせて出す（今出せる家はすぐ、施行から14日たたない家はその日に）
選ぶと変わる こと	■ 2件は出さず、予定表に「今は控える」と残す。次にいつ様子をうかがうかは社長が決める	■ 上田様・小田様・平野様は答えの日に、松本様は10月19日に出す
理由	■ ご家族の側から「こちらから声をかけるまで」「落ち着かれるまで」と、はっきり頼まれている（おすすめの理由）	■ 上田様は目安を過ぎ、平野様は今日が目安。早めのお知らせの方がご家族が準備しやすい（おすすめの理由）
次にすること	➤ 予定表に「今は控える」と残す	➤ 3件は練習用の宛先に出し、松本様は10月19日に出す

注：社長の答えは Q1 A・Q2 A です。どの問いにも、ほかの案と、下の窓に書く別案があります。連絡を控えてほしいと伺っているご家族にどうするかを含め、決めるのは社長です

出所：見本の作業場で、担当AIの「年忌法要の案内」（2026年10月17日）を実際に動かした結果（見本ของบริษัท・故人・ご家族は架空）

5 予定表に入る

社長が答えると、決めた日に案内が出て予定表に入り、控えるご家族も「今は控える」として残る

社長のスマホの画面（答えてから、案内が予定表に入るまで。順に1～3）

1 判断シートで答える

できた物

JSON

案内のデータ.json

9KB

開く

保存

HTML

年忌法要の予定表_11月-12月.html

47KB

開く

保存

担当AIとの会話

担当AI

11月・12月に法要が来るご家族の案内の下書き6通と、予定表の1枚ができました。案内はまだどこへも出していません。

続きを読む

担当AIが手を動かしています...

担当AI

ゴールの本文と日誌を書きます。

Q1 A / Q2 A

送信

シートで選び、回答文「Q1 A / Q2 A」をカードの会話欄に貼って送る

2 予定表に入る

法要の予定表（11月1日～12月31日）

台帳

20件

台帳

法要が来る

7件

計

下書き

6件

計

案内済み

3件

計

11月2日

計

四十九日

台帳

故 原田 実

台帳

様

(月)

喪主 原田 京子 様 (妻)・浄土宗

四十九日 台帳 は、ご家族が光明寺 台帳 様と日取りを決め、当社が会食の予約を受けている（台帳の案内の記録）。案内は要らないため拾わない。

拾わない

11月7日

計

四十九日

台帳

故 平野 和夫

台帳

様

(土)

喪主 平野 恵子 様 (妻)・曹洞宗

案内の目安 10月17日 計 まで（早くて10月7日 計）

案内済み 10月17日

11月8日

計

一周忌

台帳

故 上田 茂

台帳

様

案内済み3件、10月19日に出す1件、今は控える2件。
原田様は日取りが決まっているので拾わない

3 練習用の宛先に届いた案内

練習用の宛先（出した案内）

見本のための練習用の宛先です。本物のご家族には届きません。

届いた案内 3通

2026-10-17

郵送（練習用）

上田 典子 様（架空県やすらぎ市緑が丘（番地は見本のため省略））

上田 茂様の一周忌のご案内（やすらぎ葬祭）

上田 典子 様

秋も深まり、朝夕の冷え込みが感じられる頃となりました。いかがお過ごしでしょうか。
早いもので、上田 茂様の一周忌（11月8日）が近づいてまいりました。
※法要の日取りは、光明寺様とご相談のうえお決めになるアレ

2026-10-17

郵送（練習用）

小田 美智子 様（架空県やすらぎ市宮前（番地は見本のため省略））

小田 隆之様の一年祭のご案内（やすらぎ葬祭）

小田 美智子 様

秋も深まり、朝夕の冷え込みが感じられる頃となりました。い

上田様（一周忌）・小田様（一年祭）・平野様（四十九日）の3通。本物のご家族には届かない

注：時間の目安：手作業で約50分の台帳の見直しと案内づくりが、確認の約5分になります（見本の条件での試算。担当AIの作業は約3分（見本の撮影で実測）、手作業は台帳20件の見直し1件1分＋案内文6通5分ずつで計算）。見本では案内を練習用の宛先にだけ出し、本物のご家族には届いていません。担当AIはご遺族への電話をしません。見本のため、台帳の置き場の画面は映さず、そこから出した形の架空の施行台帳だけを使っています

出所：見本の作業場で撮影したスマホの画面（見本の会社・故人・ご家族は架空）

葬儀社は一例で、仏壇・墓石や寺院の事務、点検や更新の案内など、
台帳から時期を拾う仕事に合わせて作り直せる

今回の見本で使った物と、御社に合わせて置き換えられる物

 今回の例  置き換えられる物

	今回の例（見本）		置き換えられる物（例）
業種	葬儀社	→	仏壇・墓石の販売店、寺院の事務
台帳から拾う時期	四十九日・一周忌などの年忌法要	→	定期点検・車検・契約更新の時期
出す物	ご家族への法要の案内	→	点検や更新のご案内

ここでお見せしたのは一例です。「ここをこう変えたい」をお聞かせください。

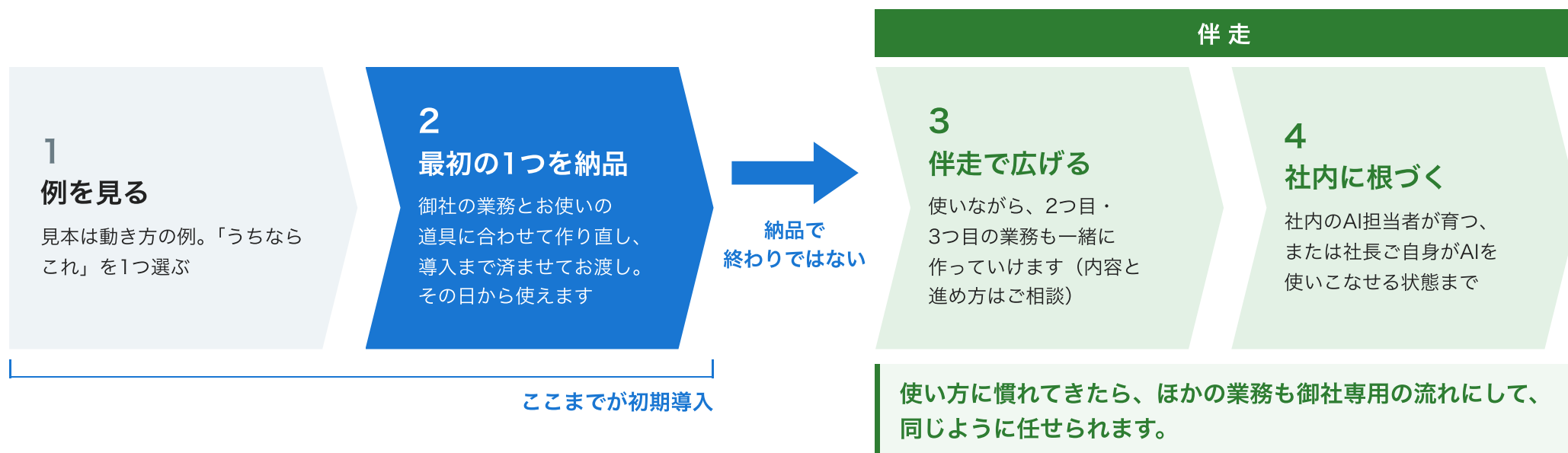
注：右の列は置き換えの例です。台帳の日付から次の時期を数え、お客様ごとの案内を用意して、出すかどうかを人が決める仕事なら、同じ形が使えます。実際にどれを使うかは、お話を伺ってから決めます

導入とその先

最初の1つを使える状態で納品し、その先は伴走で一緒に広げていく

最初の1つの納品から社内に根づくまでの4段と、お問い合わせ先

納品までと、その先の伴走



お問い合わせ先

資料のご請求・お問い合わせ

ai-setup@seknack.com

株式会社SeKnAck

注：伴走の内容と進め方は、ご相談のうえ決めます。

出所：株式会社SeKnAck（このページまでの画面と数字は見本の作業場の物。見本の会社・故人・ご家族は架空）